ハザードマップで災害リスクを確認・避難

梅雨時期の集中豪雨や８月９月は台風接近に注意

町は令和５年３月に梅雨時期のハザードマップを更新しました。これから、梅雨時期の集中豪雨や８月から９月にかけての台風接近など浸水や土砂災害の発生が心配されます。ハザードマップにより自宅周りの危険箇所や避難所、避難経路を確認し、水害などの災害に備えましょう。

身のまわりの災害リスクを調べよう

洪水や土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）などにお住まいで災害リスクのある人は、町の避難情報や警戒レベルに応じて避難してください。気象庁から発表される大雨警報・洪水警報、河川氾濫警戒・危険情報や土砂災害警戒情報などの警戒レベル３・４相当情報に注意しながら早め早めの避難を心がけるとともに、町から警戒レベル４の「避難指示」が出されたら確実に避難をお願いします。

ハザードマップは役場防災交通課に準備しています。また、大津町 HP でも確認できます。

▲ハザードマップはこちら

洪水・土砂災害ハザードマップ　※イメージ

早めの確認、早めの避難

避難とは、近くの避難所へ避難するだけではありません。「難を避ける」ということであり、親戚や知人宅などへの避難や安全な自宅に留まることも避難の一つとなります。水害や土砂災害が発生する前に、テレビ・ラジオなどで気象情報や防災情報を確認し、安全な場所に早めに避難しましょう。

警戒レベル一覧

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	災害発生又は切迫	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保※1
〜〜<警戒レベル４までに必ず避難！>〜〜			
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示㊟
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※2	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水・高潮注意報（気象庁）
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報（気象庁）

※１市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警報レベル５は必ず発令されるものではない
※２警報レベル３は、高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり危険を感じたら自主的に避難するタイミングである
㊟ 避難指示は、令和３年の災対法改正以前の避難勧告のタイミングで発令する

避難について詳しくはこちら▼

町における過去の水害

昭和 28年	6･26大水害	白川流域を中心に、甚大な被害が発生。
昭和 55年	8･30集中豪雨	上井手決壊。　家屋倒壊１人死亡
平成　2年	7月集中豪雨	床下浸水 25件
平成　3年	9月台風 19号	家屋半壊３棟、一部破損 169棟、牛舎全半壊 82棟
平成　9年	7月集中豪雨	床下浸水 23 世帯
平成 11年	9月台風 18号	個人住宅やアパート半壊、牛舎等の全半壊
平成 24年	7.12集中豪雨	「九州北部豪雨」家屋流出２棟、半壊 21棟、床上浸水 16棟

災害が起きる前にできること

平時の備えとして、保存食や飲料水の備蓄や、非常持出袋の準備をお願いします。また、一人ひとりの避難行動をまとめておく「マイタイムライン」や自分たちが生活する地区の住民の「命を守る」ため、地区の特性や想定される災害に応じて平時の防災活動や災害時の行動を地区のみんなで考え話し合いながらつくる「地区防災計画」を作成しておきましょう。作成については「くまもとマイタイムライン」や「作ってみよう 地区防災計画」で検索してみてください。更に、熊本県自主防災組織活動支援員による研修支援に関する問い合わせについては、役場防災交通課までお尋ねください。

くまもとマイタイムラインはこちら➡

作ってみよう！地区防災計画はこちら➡

Yahoo！防災情報

地震や台風、豪雨などの災害に備え情報を迅速に提供するために、ヤフー㈱と災害にかかわる情報発信等の協定を結んでいます。

【アプリ版】iPhone 向けと Android 向けの 2 種類の提供があります。

iPhone はこちら➡

Android はこちら➡

避難時の非常持出袋チェックリスト

- □ 懐中電灯
- □ 予備バッテリー
- □ 携帯電話用充電器
- □ 携帯ラジオ
- □ ライター
- □ 救急箱（常備用）
- □ ヘルメット（頭巾）
- □ 携帯トイレ
- □ 歯ブラシ
- □ ドライシャンプー
- □ 眼鏡、コンタクトレンズ
- □ テッシュ、ウエットティッシュ

最低３日分できれば１週間分

大津町では防災行政無線のほか、からいも君便り、公式ラインなどにより情報発信を行っています。まだ登録がお済みでない方は、専用 QR コードより登録をお願いします。

大津町公式 LINE アカウント

からいもくん便り 大津町総合情報メール

からいもくん便り（QRコード）携帯電話、パソコンから ozutown@gw.ansin-anzen.jp へ空メールを送信する。
※右記の QRコードを携帯電話で読み取るか、画像をクリックすると、自動的にメールの送信先が「ozutown@gw.ansin-anzen.jp」になりますので、そのまま空メールを送信してください。

※防災無線の情報を聞き逃した時には右記の電話番号にて聞き返すことができます。☎096(292)9415

防災士養成講座の受講生を募集します

予知することのできない大地震や、大型化する台風、かつて経験したことがない豪雨など、自然災害はいつ、どこで発生してもおかしくない状況となっています。

このような災害から地域を守る防災リーダー（防災士）を育成するため防災士養成講座を開催します。

防災意識を高め、防災士として地域への貢献をお考えの方や防災士のいない行政区にお住いの方々は奮って受講をお願いします。

日時
- ８月31日(土)午前８時45分～午後５時10分
- ９月 １日(日)午前８時50分～午後５時10分
- ９月 ７日(土)午前８時50分～12時

３日すべての受講が条件です。※３日目終了後、ＮＰＯ法人日本防災士機構による防災士認証試験が行われます。

場所 菊池市 泗水公民館 大研修室

内容 気象、地震や台風による災害知識の習得、防災士が行う各種訓練（避難所運営ゲーム（ＨＵＧ）、マイタイムライン作成など）

費用 12,000円（教本代、受講料、認証登録費用）
※防災士認証登録後に全額費用補助を受けることができますが、大津町防災士連絡協議会への入会が必要です。

定員 20人（予定）

申込方法 受講申込書を役場防災交通課に提出してください。申込書は役場防災交通課窓口で受け取るか、町ホームページからダウンロードできます。

申し込みはこちら▼

申込期限 6月 28日（金）

問い合わせ 役場防災交通課　防災消防係 ☎096(285)5006